

＜ 教育課程 ＞

【設置課程及び教科等】

学 部	教 科 等 (単位時間)	計
幼稚部 (年中)	健康・人間関係・環境・言葉・表現	4
幼稚部 (年長)	健康・人間関係・環境・言葉・表現	4
小学部低学年	国語 (3)、算数 (2)、生活 (1)	6
小学部中学年	国語 (2)、算数 (2)、社会 (1)、理科 (1)	6
小学部高学年	国語 (2)、算数 (2)、社会 (1)、理科 (1)	6
中学部	国語 (2)、数学 (2)、社会 (1)、理科 (1)	6
高等部 1 年	必修教科：国語Ⅰ (2)、数学Ⅰ (1)	3
高等部 2 年	必修教科：国語Ⅱ (2)、選択教科：小論文基礎 (1)、数学Ⅱ・Ⅲ (1)	3
高等部 3 年	必修教科：国語Ⅲ (2)、選択教科：小論文応用 (1)、数学Ⅱ・Ⅲ (1)	3

※ 1 単位時間：小、中学部 45 分、高等部 90 分

※ 高等部 必修教科：国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学Ⅰ 選択教科：小論文(基礎、応用)、数学Ⅱ・Ⅲ

【各学部の重点指導目標】

＜幼稚部＞

家庭との連携を図りながら、生涯にわたる人間形成の基礎を培うため、生きる力の基礎を育成する。

目標を実現するために、次に掲げる項目の達成に努める。

- ・ 健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣や態度を育て、健全な心身の基礎を培うようにすること。
- ・ 人への愛情や信頼感を育て、自立と協同の態度及び道徳性の芽生えを培うようにすること。
- ・ 自然などの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培うようにすること。
- ・ 日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養うようにすること。
- ・ 多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにするようにすること。

＜小学部＞

文部科学省学習指導要領小学校課程に準じた指導を行う。教科は国語・算数・社会・理科・生活を扱う。新学習指導要領に基づき、活用力の向上、言語活動の充実に重点をおく。

- ・ 国語科では、表現力と理解力を育て、思考力や想像力及び言語感覚を養い、当該学年の目標達成に努める。「聞く」「話す」「書く」「読む」の活動に重点を置き、基礎・基本を重視しながら子どもの発達段階に応じた適切な指導を行う。
- ・ 算数科では、数量や図形についての基礎的な知識と技能を身につけさせる。
- ・ 社会科では、社会生活についての理解を図り、日本の国土や歴史を知り、国際社会に生きる公民的資質の基礎を養う。
- ・ 理科では自然の事物・現象についての理解を図り、科学的な見方や考え方を養う。
- ・ 生活科では具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う。
- ・ 発達段階に沿った学習規律の確立を図る。(トロン補習授業校 学びのルール10)

<中学部>

文部科学省学習指導要領中学校課程に準じた指導を行う。教科は国語・数学・社会・理科を扱う。学習指導要領に基づき、活用力の向上、言語活動の充実に重点をおく。

- ・ 国語科では、表現力と理解力を育て、思考力や想像力を豊かなものにし、当該学年の目標達成に努める。
- ・ 数学科では、数量や図形についての基礎的な概念や原理・法則の理解を確かなものにする。
- ・ 社会科では、広い視野に立って日本の国土や歴史に対する理解を深め、国際社会に生きる公民的資質の基礎を養う。
- ・ 理科では、自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。
- ・ 日常的な教育活動を通じて、集団の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な生活態度を育てる。

<高等部>

- ・ 教科は、国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学ⅠAの必修教科と、数学Ⅱ・Ⅲ、小論文（基礎と応用）の選択教科を置く。
- ・ 国語科では、日本語を的確に理解し、適切に表現する能力を身につけさせることを目的とし、学習活動を通じて国語を尊重し、その向上を図る態度を育成する。特に本年度は、新学習指導要領に基づいて実施する。
- ・ 数学科では、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。
- ・ 選択教科では、今後の進路を考えながら生徒の主体的な学習参加を促し、各選択教科の知識の習得と技能の習熟を図るとともに、それらを活用する態度を育てる。

【年間授業日数】

<第一学期>	4月 9日～	7月16日	15日間		
<第二学期>	9月 10日～	12月17日	14日間		
<第三学期>	1月 7日～	3月18日	11日間	年間授業日数	40日間

【日課表】

幼稚園		小・中学部		高等部	
職員朝会	8:45～8:55	職員朝会	8:45～8:55	職員朝会	8:45～8:55
健康 人間関係 環境 言葉 表現	9:00～11:30	学級指導	9:00～9:10	学級指導	9:00～9:15
		1	9:10～9:55	1	9:15～10:45
		2	10:00～10:45		
		業 間	10:45～11:00	業 間	10:45～11:00
		3	11:00～11:45	2	11:00～12:30
4	11:50～12:35				
食事指導	11:30～12:30	昼 食	12:35～12:50	昼 食	12:30～12:50
		休 憩	12:50～1:15	休 憩	12:50～1:15
帰りの会	12:30～1:00	5	1:15～2:00	3	1:15～2:45
放 課	1:00	6	2:05～2:50		
(アフタースクール)		学級指導	2:50～3:00	学級指導	2:45～3:00
		放 課	3:00	放 課	3:00